

使える！ XMFの機能

効率的な制作業務フローを実現する、 XMFの機能をご紹介します！

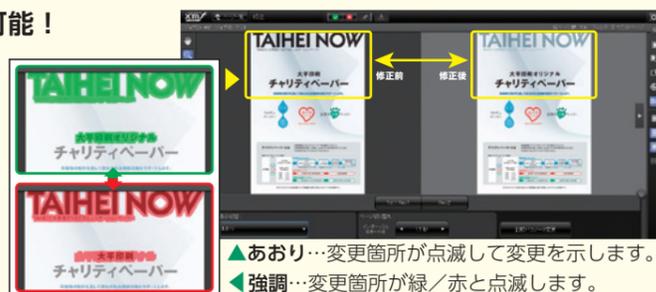
便利機能 1 会社から、外出先から閲覧可能！

アプリではなくブラウザで起動するXMFは、どこからでもアクセスできます。パソコンやタブレットからの閲覧がおすすめ。



便利機能 2 修正前と修正後の見比べが可能！

修正部分の強調表示やあおり表示をすることができるので、修正箇所を漏らさず確認できます。



また、修正箇所以外が変わっていないかの確認もできます。

ここは修正指示していないのにな。



便利機能 3 画面上での修正指示記入が可能！

画面に直接、修正指示や補足を書きこめます。



便利機能 4 制作に必要なデータ受け渡しもドラッグ&ドロップで完了！

最大10ギガまでのデータをブラウザ上でやり取りできます。



●フォルダにデータをアップロードすると同時に、何のデータなのか補足説明も入れられます。

TAIHEI NOW

TAIHEIとお客様をつなぐコミュニケーションペーパー

当社ではXMFを導入しています！

お客さまにXMFの 活用状況、使い心地を インタビューしました！

大平印刷株式会社

<https://www.taihei.co.jp>

〒612-8338 京都市伏見区舞台町1番地
(代表) TEL.075-605-3330

〒104-0033 東京都中央区新川1-6-1 アステール茅場町5F
(東京) TEL.03-5543-3511

お客さまにXMFの活用状況、使い心地をインタビューしました！



株式会社ルシアン
製品事業部 商品部 西日本企画課
米村 亜紀子 さま

商品カタログの制作にご活用

リアルタイム、全員同時共有がXMFの利点です！

商品カタログの制作時にXMFを活用しています。XMFは、1つのデータに関係者全員が同時に共有できるのがよいと思いました。

以前は原稿を出力して担当者に個別にチェックをお願いしていましたが、XMFを導入してからは、そうした手間が省け、時間の短縮につながると感じました。商品の色の確認が必要なので、出力したものでも確認を行っていますが、以前の半分くらいの手間になったと思います。

画面に直接、修正指示が書きこめて、それを関係者全員で同時に共有できるというのが、とても使い勝手がよいですね。

英語教材の編集にご活用

編集最終段階でのミス撲滅、教材間でのクオリティ保持にも活用！

前回の教材改訂のタイミングでXMFを導入しました。英語教材の編集に使用しており、特に校正時における検版機能には助けられています。ページを部分ごとに拡大し、修正前後を色分けで視覚的に比較できる点がよいです。

教材は、同じ企画のものを複数の教科書ごとに制作するので、点数が多くなり管理が大変です。

制作中には、共通の取り決めに変更が生じたり、疑問点が出てきたりすることもあります。XMFなら全ての教材データの共有・確認ができるので、スピーディに疑問を解消することができます。気付いたことがあると、すぐに担当者で集まって情報共有できる点もよいです。品質を一定に保つという意味でも、XMFの機能が役立っていると感じています。



株式会社新学社
中学事業部 編集部
水野 芳樹 さま

業務用ドリンクメニューカタログの制作にご活用

容量が大きいデータを、ラクに確認できるのが魅力！

とにかく画像が多い、飲食店さま向けの提案カタログで、1冊作るだけでも何十メガという容量が必要なため、データのやり取りに時間がかかることがネックでした。XMFを導入することで、ログインするだけでカタログ全体を見られるようになるのは便利だと感じました。ダウンロードするときのスピードも速いのでストレスなく活用できています。

急ぎの修正がある場合、大平印刷さまの営業の方にすぐ連絡がつかないこともあります。そんなときはデータを共有している大平印刷さまのデザインの方に直接、連絡をさせていただくこともあります。データを複数のメンバーで共有できるのも、XMFの利点ですね。

もし可能なら、ページデータの一部をXMFから自由に取り出せるようになると更に便利だと思います。お得意先さま向けに提案資料を作るときなどに、デザインソフトを使うことなくXMFで簡単な加工が可能になればありがたいです。



宝酒造株式会社
酒類事業本部 業務用営業部
真島 英誉 さま

XMFに向いているのはこんな制作物！

- 旧版の一部を利用、改訂して制作する場合！
- 文字が多い、ミスは大敵！ な、冊子ものなんでも
- 制作にかかわる人が多人数だったり、出張が多い方だったりする場合！
- かなりのデータ量が必要となる印刷物！



このほかにも、XMFで制作するのに向いているもの、多数ございます。大平印刷の営業担当にご相談ください。